

## あとがき

講演会のあと懇親会を行ない、講演内容ばかりでなく講演以外の問題についても懇談した。講演の数が多く、時間的制約から十分講演の主旨を徹底できなかったり、

質問やコメントをしたくてもできなかったうらみもあったが懇親会である程度カバーされたことと思われる。この報告については股野東航予報課長に御校閲をお願いした。

## 第16期第16回常任理事会議事録

日時 昭和47年2月21日 15.00~19.00

出席者 山本, 大田, 岸保, 北川, 川村, 大井, 藤原, 伊藤, 関原, 関口, 小平, 神山, 駒林, 各常任理事

列席者 中村庶務委員

## 報告抜粋

[庶務]

2月5日, 各理事, 各支部長に, 昭和47年度総会提出議題についての意見を照会した。

(回答のあったもの)

関西支部……支部長, 各理事の意見はやむを得ない  
(2月23日の支部常任理事会でも検討する。)

北海道支部……支部理事6名中

2名…本部案に賛成

4名…大幅値上げは好ましくないがやむを得ない。

伊藤昭三理事……学会活動強化に伴う諸経費増分を会員に接分した計算方法を手直したい。

[会計]

大気放射国際会議寄付金募金進捗状況(寄付金入金88万円, 学会補助金10万円, 寄付内諾額144万円計242万円)および経理状況(収入 寄付金その他98万円, 支出印刷費雑費 14,430円, 差引残高 965,570円)報告を承認。

[学会賞, 藤原賞]

朝日奨励金の天気掲載が間に合わなかったので, 当方で選定し, 新田勲会員を学会推薦とした。

## 議 題

1. 総会提出議題について

(1) 会費値上げに伴う定款の一部改正  
提出資料を一部訂正

(2) 奨励金受領者選定規定の一部改正  
提出資料に一部挿入

本件は全理事に書面審査を依頼する。

2. 昭和48年度当番支部について

東北支部担当とする。本件については支部とよく連絡を取ること。

3. その他

(1) 武田理事の死去に伴う措置について

理事長名で, 弔電, 弔辞を, 学会名で花輪または生花を供する。費用は1万円以内とする。九州支部と連絡を取り弔辞等について打合せを行う。

今後現職理事の死去については弔辞, 花輪(生花)等をお供えすることを承認する。

(2) 秋季大会シンポジウムの題目について

いろいろ討議された。更に東京管区気象台および現地と打合せる。

承認事項

尹 宗煥外12名の入会を承認する。